

実現イメージ

- 発話障がいを持つ方々が画面操作を介して機械音声による音声通話が可能になります。



自宅

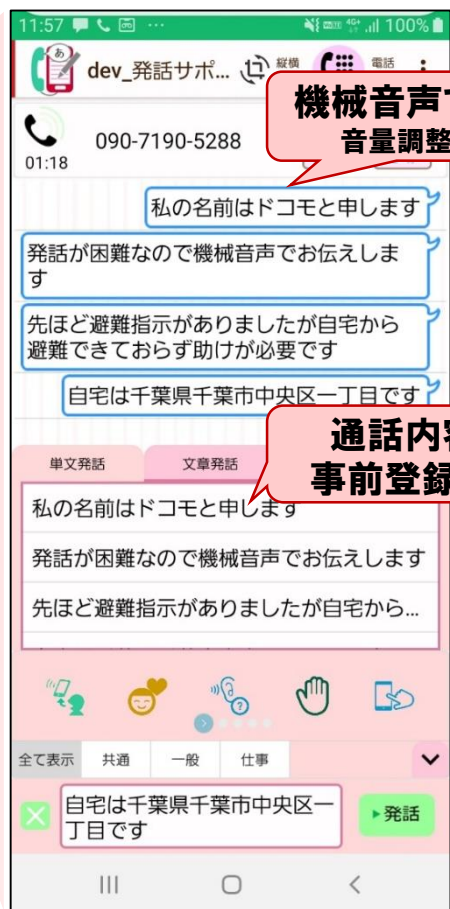
地域のコミュニケーションを
促進します



自宅



生活支援施設



機械音声で通話
音量調整も可

通話内容は
事前登録可能

提供価値

実証実験/PoC段階

- コミュニケーションバリアフリーの実現に向けて、発話によらず音声通話する手段を提供します。
- 発話障がい等の理由により発話しにくい方々が手軽に、迅速に音声通話することが可能になります。
- 普段利用している電話番号での発信が可能です。
- 緊急時の音声通話をはじめ、電車内など発話しにくい場所からの音声通話、直接対面した状況での発話支援等、幅広くご利用いただけます。

概要

- スマートフォンで入力したテキストをシステムにて音声合成し、通話相手に機械音声でお届けする、通話補助機能です。
- テキストの入力には通常のキーボード・フリック入力以外に、事前に登録した定型文・手書き入力を利用することができます。
- 本機能はコンセプト実証用のプロトタイプのため、今後の導入については未定です。



アイコンに設定した定型文入力



手書き文字入力

